

特別企画



新理事就任の挨拶

Greetings from New Board Member of JEMEA

兵庫県立大学大学院工学研究科化学工学専攻 朝熊 裕介

Department of Chemical Engineering, University of Hyogo

Yusuke Asakuma

〒671-2280 兵庫県姫路市書写 2167

e-mail: asakuma@eng.u-hyogo.ac.jp

この度、令和4年度（2022年度）より日本電磁波エネルギー応用学会の新理事に就任致しました、兵庫県立大学大学院工学研究科の朝熊裕介と申します。

私は東北大学大学院工学研究科化学工学専攻で熱工学を研究しておりました。当時は、コークスや水素吸蔵合金などマイクロ波とは異なる研究をしておりました。修了後、姫路工業大学（現兵庫県立大学）に着任して、研究テーマに悩むことも多くありました。マイクロ波との出会いは、反応速度が速くなるということで、10数年前に1号機を導入したことにあります。しかし、当時の化学工学の分野では、非熱効果に否定的な方が多く、加熱用途程度としての認識であり、学術分野として認知がされていないのが現状でした。このように異分野からのマイクロ波分野への挑戦でしたが、これが逆に幸いで異なる視点から学際的なテーマを考えることで、多くの学術分野で助成金申請を行うことができました。特に、マイクロ波照射中でのナノ径の観察や界面現象の観察では、熱・物質移動の視点から興味深い現象を発見できたことにより、資金獲得→新規現象の発見→論文執筆→独創的テーマの発案→助成金申請→・・・のよい循環が達成できるようになりました。熱工学の分野でそれほど多くのマイクロ波の関連研究が行われなかったことが幸運でした。この間、JEMEAでの発表も増え、マイクロ波が専門の先生方のご意見も参考にすることができました。一方で、オリジナルのテーマであるため、実験を担当する学生さんにとっては、データの収集やその考察で苦勞を掛けた面も多かったかと思います。その分多く学生さんと国際会議等で貴重な経験を共有することで、成長できたと確信しております。このように、近年は、ほぼマイクロ波に関する研究に従事しており、今後も、マイクロ波照射による新たな現象の発見に向けて貢献できればと思っております。

新理事の就任にあたり、研究以外に学会運営という業務が加わりますが、今まで以上に会員の皆様の知識・人材の交流に貢献できればと考えております。引き続き会員の皆様のご指導・ご鞭撻を何卒お願い申し上げます。